

デジタル裁断機器の導入による 「職人技」の生産性向上

デジタル裁断機器の導入により、「高度な職人技」と「デジタル裁断技術」を融合し、①オーダーシューズの熟練工の裁断工数を大幅に削減した（新たな生産方式の開発・導入）。②足健康装具「バランスパッド」の量産体制を確立した（新商品開発・生産）。



成功のポイント

工作機械が来た時に、打ち出の小槌がやってきたと思いました。
私の頭の中にあるアイデアは、宝物のようなもので、長年の靴職人としてのノウハウと新しいアイデアが融合したのですが、工作機械が来たことによって、考えたことをすぐ形にすることができるようになりました。これから多くの方が毎日を健康に過ごせるように、チャレンジしていきたいと思います。



会長 本多 實氏

企業名

株式会社ベルシャン

所在地 〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-22-2 FLCビルB1

電話番号 03-5950-4088

U R L <https://www.belshan.com>

代表者 本多 克行

資本金 6,300万円

従業員 22人

企業紹介

平成15年に設立の当社は、「オーダーシューズの製造技術」と、他社製靴でも対応可能な「フィッティング対応力（足と靴との精緻な調整能力）」によって、外反母趾や左右の足サイズが違う等の足の悩みを抱える人たちから厚い支持を得ている。また、インソールや足健康装具の開発・製造も手がけ、足元から健康を改善することを目的とした様々なサービスを展開している。直営店は、日本橋人形町と池袋の2カ所にあり、現在足立区にある直営工場では、オーダーシューズながら月産300足体制が確立されている。テレビの情報番組や雑誌等、数多くのメディアでも紹介されている。

取組みの内容

従来はオーダーシューズの生産工程のほとんどが熟練工の手作業で行われてきた。当社には16,000名の足のデータがあり、リピーターも多いため、現在、機械の導入による標準化と効率化が進められているが、今回、導入した株式会社レザックのデジタル裁断機（ハイエンドカッティングプロッター G3-M800）は、従来の靴作りだけでなく、当社がオリジナルで開発・製造する「げんきパワー」シリーズの試作品を作る上でも活躍している。以前は工場で断裁していた試作品が、手元で作れるようになり、新しいアイデアを形にするまでのスピードが大きく改善した。



アイデアをすぐ形にできるデジタル裁断機。
台上はインソール



手首、足首、腰など多様な「げんきパワー」
シリーズ



バランスパッドは、国内および米国、韓国、
中国、台湾にて特許を取得

商品のポイントと課題

人の健康を考えた時に、足の悩みが身体の不調に大きく影響することから、まず足指に装着するバランスパッドを発表。現在は、全身のバランス調整や血行改善を目的とした、げんきパワーシリーズの開発を進めている。この素材は、新機軸の生体環境調整素材として注目されているブラウションと高機能ミネラル素材を複合配合したもので、身体に巻くだけで、重心移動がスムーズになって足元が安定し、血行や代謝機能が向上するものである。この仕組みは、めまいなどの原因となる脳内の^{じせき}耳石が刺激されることによって、平衡機能を高めるというもので、高齢者の転倒予防等に効果を発揮する。

今後の展望

靴業界自体は、職人の高齢化もあり、老舗の木型屋が閉店したり部品が割高になるなど、よい方向に向かっているとは言い難い。しかし当社は、長年のノウハウを活かすアイデアをどんどん商品化し、健康増進のための新商品を発表している。足元を安定させることによって体幹をしっかりさせ、それによって上半身や頭をリラックスさせていくという考え方は、靴を履いて、歩き方がどう変化するかを長年見守り続けてきた知恵の結晶である。今後もオーダーシューズを大切に作っていくが、もう1つの柱として健康増進するアイデア商品の販売を広げていく予定である。